

大柳川地点水力発電所事業性評価調査

1. 事業の目的

大柳川地点小水力発電所開発事業の実施に先立ち、発電所計画地点の地形および河川の流量を把握し、発電設備の基本設計を行い、当発電所の事業性を確認することを目的とした。

2. 事業の目的

- (1) 事業者名
東光電気工事株式会社
- (2) 補助事業の名称
大柳川地点水力発電所事業性評価調査
- (3) 事業期間
令和7年6月11日～令和8年2月20日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要

a.発電形式： 水路式

b.使用水量： 0.54m³/s

c.有効落差： 197.4m

d.出 力： 900kW

3. 令和7年度の事業実施概要

- ①流量調査
令和7年7月より、当該河川において流速計を使用し、毎月3回7ヵ月にかけて測定を実施した。
今後、現地から近傍の山梨県企業局の小樺ダムとの同日のデータとの相関関係から流況曲線を作成することとなり、その元になる河川の実データを取得した。
- ②地形測量
令和7年11月にUAVまたは地上型のレーザ測量装置により精密な測距データを収集した。
UAV レーザ点群およびオルソ画像データを参照し、平面図データを作成した。



流量調査 流速測定



流量調査 水位測定

4. 事業の成果

- ①流量調査
7ヵ月間の実測による水位及び流量、また河川水位の経時変化状況を取得することができた。
- ②地形測量
河川周辺の地形データ、道路などの既設構造物の位置状況が把握できたことから、これらの平面図を用いることで、発電設備の設置や工事数量を算出する基本設計が実施が可能となった。
以上の結果から、事業実施に向けた必要な上記データを取得することができた。
最終的な事業性評価は、流量調査をこの後計1年間の成果を得てから流況をとりまとめ、来年度に実施する予定である。

日付	水位 m	流量 m³/s
2025/7/10	0.260	0.364
2025/7/24	0.420	0.756
2025/7/31	0.283	0.420
2025/8/7	0.259	0.361
2025/8/21	0.236	0.319
2025/8/28	0.219	0.221
2025/9/4	0.215	0.117
2025/9/11	0.185	0.233
2025/9/18	0.243	0.270
2025/10/2	0.219	0.185
2025/10/16	0.226	0.189
2025/10/30	0.221	0.161
2025/11/6	0.201	0.224
2025/11/13	0.203	0.197
2025/11/27	0.204	0.134
2025/12/4	0.213	0.125
2025/12/11	0.226	0.140
2025/12/18	0.210	0.136
2026/1/9	0.183	0.095
2026/1/15	0.209	0.105
2026/1/22	0.197	0.090



流量測定結果

オルソ画像データ全体

平面図データ全体

5. 事業スケジュール

調査項目	令和7年度(実績)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
流量調査												
地形測量												
地質測量												
基本設計												
事業性評価												

【凡例】

・・・実績

・・・計画

・・・自主事業